バイタルアセスメントの考え方





アセスメントは機能を評価し、状態を判断する

BP SpO2

①数值

② 機能評価(心機能2ヵ所と肺機能)

心機能

BP·SpO2が低い

場合脈拍数は上が ってますか2

③ 代償機能

③ 状態(心機能・肺機能)



心機能

脈拍に対して血圧は 正しく出てますか?

2 肺機能

① 拍出機能

拍出機能→肺機能→代償機能を○X△で評価してください

① 拍出機能

- 脈拍数上昇に対して血圧上昇有
- 該当なし

拍出に問題がある場合は以下を考慮 ● 心機能の低下 ● 循環血流量の低下

- 脈拍数上昇に対して血圧上昇無
- □ 脈拍正常、血圧低下

→② 肺機能

- □ 循環血流(血漿)量減少による SpO2 低下
- 血圧は維持できているがSpO2が低下
- □ 血圧低下、SpO2正常
- 該当なし

3ヵ所とも○の場合は 心肺機能問題無

拍出機能





肺機能



代儅機能



一総合評価-

状態が分かれば病態が分かります。

mmHa

循環血液量は維持できてますか? 正しく循環がある場合はSpO2 低下 は肺機能の問題です。





96-98 SpO₂

60-80

120-129

BP

③ 代償機能

- □ 血圧を維持するために脈拍数を上げて代償してる 代償機能 ○
- SpO2低下ために脈拍数を上げて代償してる ■ 血圧が低下しているが脈拍数が上がって無い
- SpO2が低下しているが脈拍数上昇していない
- □ 拍出機能が○な場合、代償は必要なし
- 該当なし

代償機能 ○ 代償機能 X

拍出機能 ○

拍出機能 X

拍出機能 △

拍出機能 ○

肺機能 〇

肺機能 X

肺機能 ○

肺機能 〇

代償機能 X 代償機能 不要

代償機能 ○

④ 病態に続く

脈拍である程度の方向性が分かります。

HR↑ 頻脈の場合、代償性頻脈・交感神経系頻脈・不整脈に分類できます。

HR〇 正常の場合、血圧、SpO2 低下に注意

HR

◆ 徐脈の場合、安定な徐拍・副交感神経系徐拍・不整脈に分類できます。









一般社団法人 日本救急医療教育機構